企画事例レポート

ADDOSHIN +PLUS

Vol.018

«中部国際空港（セントレア） 利用促進PR企画»

「セントレア道民割」など紙面で広く発信

2018年7月に道民利用客限定で「伊勢名物 赤福」などの、いわゆる名古屋めしが中部国際空港内の飲食店において無料提供される、**「道民割サービス」**が始まりました。また、2月には**同空港⇔京都の直行バスが運行を始めていたことから、夏の京都観光をクローズアップし、名古屋の観光地や空港紹介と合わせて記事体広告で発信することになりました。**

2016年の伊勢志摩サミット時に東海地区（愛知・岐阜・三重）の観光コンテンツを掘りさげることによる同空港の利用促進PRを記事体広告で掲載した実績はありましたが、**担当者様から「空港をハブにし関西圏まで範囲を広げた観光紹介はできないだろうか」とのご相談をいただいたことが、本企画を考案するきっかけ**になりました。

（2018年6月16日 朝刊 札幌本社版 全15段）

6月16日付掲載の記事体広告では、京都の夏の風物詩である「鴨川納涼床」や「竹林の小径」を取りあげ、京都の文化財特別公開では、パワースポットとして有名な下鴨神社などを掲載しました。さらに、2009年から本丸御殿の復元工事を行い、2018年6月に完成公開を迎えた名古屋城もタイムリーに紹介できました。

また、**その前に6月2日付で掲載となった、「名古屋に来やー」のメインコピーと道民割を前面に押し出した、インパクトのある広告も、話題を呼んでいました。**

新千歳⇔セントレア便の予約数にも貢献できたようで秋以降の同便閑散期に向けては紙面にとどまらない、イベントなども絡めた多面的・立体的な提案を考えていきます。

（大阪支社営業部
成田一貴）

（2018年6月2日 朝刊 札幌本社版 全15段）

POINT!

＊**空港の利用促進PRのために、「記事体広告」などで観光地の魅力を詳しく発信することが可能**です。